

モニタリング結果報告書

施設 大磯港
指定管理者 大磯町
施設所管課 平塚土木事務所

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

<判定理由>

コンクリート骨材の陸揚げに係る公平な利用承認を行うなど適切な運営・管理を行うとともに、大磯港を地域の産業・観光の拠点としたまちづくりを推進する観点から様々な施策を展開し、利用者サービスに努めていることから、B判定とした。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	H23. 11. 7	H23. 11. 10	○	○	×	無	
11月	H23. 12. 9	H23. 12. 13	○	×	○	無	
12月	H24. 1. 6	H24. 1. 12	○	○	×	無	
1月	H24. 2. 8	H24. 2. 13	○	×	○	無	
2月	H24. 3. 6	H24. 3. 9	○	○	×	無	
3月	H24. 4. 5	H24. 4. 10	○	×	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載してください。

<提案内容の概要>

荷さばき地等に関する公平中立な利用承認、漁業者、骨材業者等複数の事業者間の利用調整及び港湾施設に関する維持管理に関する業務を行う。

<実施状況>

適切な業務運営に向けて、諸規程を整備し運用するとともに、関係者と定期的に会議を開催し課題等を共有している。さらに、職員の資質向上のための研修などにも積極的に取り組んでいる。

<提案内容の概要>

大磯港を地域の産業及び観光の拠点として位置づけ、町民や観光客に親しまれる「開かれた港」づくりに向けて関係機関と連携した取組みを進める。

<実施状況>

大磯港を地域振興の核、賑わいの場とするために、大磯港まちづくり協議会と連携して、魚介類の販売等を目的とした漁組の「朝市」にリンクする形で、毎月第3日曜日に旬の魚や野菜の販売及び企業家のアンテナショップなどの「大磯市」を開催したほか、11月には大磯町内で採れた農水産物の販売や模擬店の出店などを行う「ふれあい農産物まつり」を、10月～11月のうちの3日間「相模湾周遊クルーズ」をそれぞれ開催し、大磯港そのものの利用促進を図った。

<提案内容の概要>

災害、異常気象時の対応として、連絡体制の確立、施設の巡視、点検（臨港道路通行止めを含む。）、を行うとともに、災害時に緊急物資受入港に位置づけられた場合には施設利用者への必要な指導等を行う。

<実施状況>

東日本大震災時には実際に防潮堤門扉を閉鎖し、その後も災害時訓練を実施してきたが、改めて、大津波発生時に職員が利用者を避難誘導させる方法等を、平成24年1月17日付けで「大磯港津波発生時行動マニュアル」として整理した。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額						
今期 (前期)	42,620 (42,620)	42,620 (42,620)	()	()	42,620 (42,620)	0 (0)
下半期 予算額	21,034	21,034			21,034	0
10月	3,507	3,507			4,793	△1,286
11月	3,505	3,505			2,419	1,086
12月	3,506	3,506			3,765	△259
1月	3,503	3,503			2,613	890
2月	3,508	3,508			2,518	990
3月	3,505	3,505			4,928	△1,423
今年度 半期計	21,034	21,034			21,036	△2
前年度 同期計	23,977	23,977			24,157	△180

- 1 指定管理者の収入を記載してください（県の収入である「使用料」は含みません。）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載してください。

収支状況に関する意見等

- ① 年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載してください。
- ② 今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載してください。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載してください。
- ③ 今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又はマイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載してください。

<意見等>

台風被害による修繕費増等があったが、ほぼ当初予算どおりに執行された。

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30 万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をより的確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載してください。
- 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載してください。
- 修繕等の一覧がある場合は、参考にご提供くださるようお願いいたします。

	金額	工事箇所・内容
上半期	—	
下半期	4,472 千円	門扉、進入防止柵修繕 (323 千円) カーブミラー改修 (404 千円) 電気室改修 (1,417 千円) 漁船荷さばき地改修 (1,459 千円) 給水装置補修 (375 千円) 漁船船揚場舗装補修 (494 千円)
総額	4,472 千円	

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載してください。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載してください。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載してください。

5 利用状況

	駐車台数	前年同月数	前年対比増減率
10月	4,516台	4,735台	△4.6%
11月	2,581台	3,743台	△31.0%
12月	1,751台	3,242台	△46.0%
1月	1,906台	2,915台	△34.6%
2月	1,443台	1,774台	△18.7%
3月	1,866台	789台	136.5%

	目標台数	駐車台数	前年同月台数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	48,600台	43,565台	48,607台	△10.4%	△10.4%
今年度下半期計	17,200台	14,063台	17,198台	△18.2%	△18.2%

利用状況に関する意見等

- ① 今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載してください(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載してください)。
- ② 目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載してください。
なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ませんが、次回以降は記入してください。

<意見等>

前年対比増減率及び目標台数が大きく下回った理由は、(車による)大磯港利用者(釣り人、サーファー等)は、もともと気温や天候により利用を控える傾向が強く、今期は特に土日に天候が悪かったこと、さらに、3月11日の東日本大震災の影響で、海そのものに近づくことを躊躇した結果と思われる。

以上のとおり、利用が減少した要因は外的なものであり、指定管理者による施設利用に関する業務には特段問題はない。

6 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

該当なし

下半期報告	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
合計	()	()	()	()	()	()

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載してください。

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載してください。

なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出してください。

該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載してください。 〕

該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載してください。 〕

<p>指定管理者</p>	<p>基本協定書等に定めるところに従い、利用承認や維持管理業務を適切に執行するとともに、大磯市やふれあい農産物まつりなど利用促進のためのイベントを定例的に開催するなど町民や観光客に親しまれる「開かれた港」づくりに向け積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、基本協定書等に基づき避難マニュアル及び連絡体制を整備するとともに、定期的な訓練を行うなど、災害・荒天時の対応についても体制整備を進めている。</p> <p>今後は、賑わいの場として利用者増を図るとともに、コンクリート骨材の陸揚げという本来の目的との整合性を図る観点から、利用者だけでなく、事業者との連絡調整等の会議を積極的に開催することが必要である。</p>
<p>施設所管課</p>	<p>コンクリート骨材の陸揚げという本来目的と地域観光の拠点としての賑わいの場の創出という2つの顔を持つ大磯港について、指定管理者とより緊密に連携して円滑、かつ均衡のとれた管理運営を目指していく必要がある。</p> <p>特に、開かれた港づくりの観点からは、利用者、事業者等に対するきめ細かなニーズ調査は不可欠であることから、指定管理者に対して、実施時期、調査項目等について検討を進めるよう依頼する。</p>